

2019・2020年

**2年間限定！
半額
キャンペーン**

あなたの胃がんリスクを確認しましょう！

胃の健康度診断

(胃がんリスク層別化検査)

胃がんの原因の約99%がヘリコバクター・ピロリ(ピロリ菌)です。
この検査では、血液検査で胃がんのなりやすさ(リスク)を調べます。

胃がんは予防できる時代です！ぜひこの機会に受けてみませんか。

こんな方におススメします

- ・今まで検査したことがない方
- ・平成28年以前に受けた方

この検査は生涯に1度受ければよいとされています。ピロリ菌がいても**症状がないことも多い**ので、**胃の症状がなくても一度は検査してみることをお勧めします。**

平成29年以降、ピロリ菌抗体の基準値が新しくなりました。
28年以前に受けた方は、結果がピロリ菌陰性だったとしても、**新基準では陽性となる場合があります**ので、再度受けてみることをお勧めします。

- ・慢性胃炎と言われたことがある方
- ・胃潰瘍・十二指腸潰瘍で治療したことがある方
- ・胃の調子がすっきりしない方

ピロリ菌が胃の中にいると炎症をおこし、慢性的な胃炎を引き起こします。
また、胃潰瘍や十二指腸潰瘍患者さんの**8～9割はピロリ菌がいる**とも言われています。
特に、普段胃の症状がある方はピロリ菌がいる可能性が高いと
思われます。



- ・家系に胃がんが多い方
- ・家族がピロリ除菌治療した方

ピロリ菌は幼少期、主に口から感染すると言われています。

現在、一番大きな感染原因は**家族内感染**です。

ご両親等にピロリ菌がいた場合、(親等が)吐いた時や排便後の手洗いが不十分だったりすると、手に残っているピロリ菌が子の口から入り、感染する場合があります。



■ 料金

通常

~~2,200円~~(税抜)



1,100円(税抜)

■ 検査方法

血液検査で行います。



胃がんのなりやすさを、
リスクに応じてA～D群の4段階に分けます。

**健診項目に胃がん検診がない方、
事情等により胃がん検診を受けない方も、
検査できます(※)**

※ **この検査は胃がんを見つける検査ではありません。**

あくまでも胃がんのなりやすさを調べる検査です。

健診項目に胃がん検診がある方は、セットでお受けください。

(胃がん検診:バリウムによる胃部エックス線検査)

● 下記に該当される方は、検査結果が正しく出ないため、
受診できません。主治医・専門医にご相談ください。

☐ **今までピロリ除菌治療を受けた方***

*この検査で除菌判定をすることはできません。
除菌後の検査は医療機関でお受けください。

☐ **胃酸を抑える薬を飲んでいる方**

☐ **慢性腎不全の方**

☐ **手術で胃を切除された方**



一般社団法人

鶴岡地区医師会

荘内地区健康管理センター